

13. 工場における財務知識

製造業を主とした工場組織のリーダーとして知っておくべき財務知識をやさしく解説します。2つのポイント①製造原価の成り立ち、②工場が抱える在庫がP/LとB/Sにどのように影響するか、を理解してもらいます。これにより工場としてどのような事に留意して工場運営を行うべきなのか？を理解できます。メーカーの工場のリーダーとして、財務指標が示す変化を正しく捉え、自らの工場運営に活かしていけることが今回の最大の目的です。そのために会社の主な経営指標の読み方を正しく理解し、どの工場でも共通テーマとして挙がってくる「在庫」の問題を指標の上から解説し、解決に繋げるための道筋を示します。

Point!
● 主な経営指標の読み方を正しく理解し工場経営に活かす



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程（2日間コース） 研修内容

8/25（月） 9:30～16:30 一般的な財務知識の基本的理解を行うとともに、工場が在庫を持つことが財務指標にどのような影響を及ぼすかについて解説する。

- 1) 貸借対照表（B/S）の基礎知識
- 2) 業界によって異なる B/S の構造
- 3) 損益計算書（P/L）の基礎知識
- 4) 製造原価の成り立ちを解説

8/29（金） 9:30～16:30

- 5) キャッシュフロー計算書の基礎知識
- 6) キャッシュフローと B/S、P/L の関係
- 7) 工場における在庫とは何か？
- 8) 在庫が P/L、B/S にどのように影響するか？
- 9) まとめ（工場における財務指標の見方）

*** 講師プロフィール**

道下敦義（MRO コーディネーター）新潟大学工学部（応用化学科）卒
 経歴：マックス㈱生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。
 近年の実績：IoT を使った現場改善、間接人材の業務効率化等

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

13. 工場における財務知識受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail